

新型コロナウイルス感染症にかかる 本会の対応について

新型コロナウイルス感染症対応のための都道府県外看護職員の応援派遣調整

日本看護協会と協定締結2020年11月17日 北海道と協定締結12月11日

◆派遣決定 (12月28日現在)

12月20日～1月11日

1施設(旭川の病院)

派遣ナース 岩手県1名(12月20日～1月 2日)

東京都2名(12月23日～1月11日)

東京都1名(12月30日～1月 8日)



オリエンテーションしている様子

派遣ナースの声

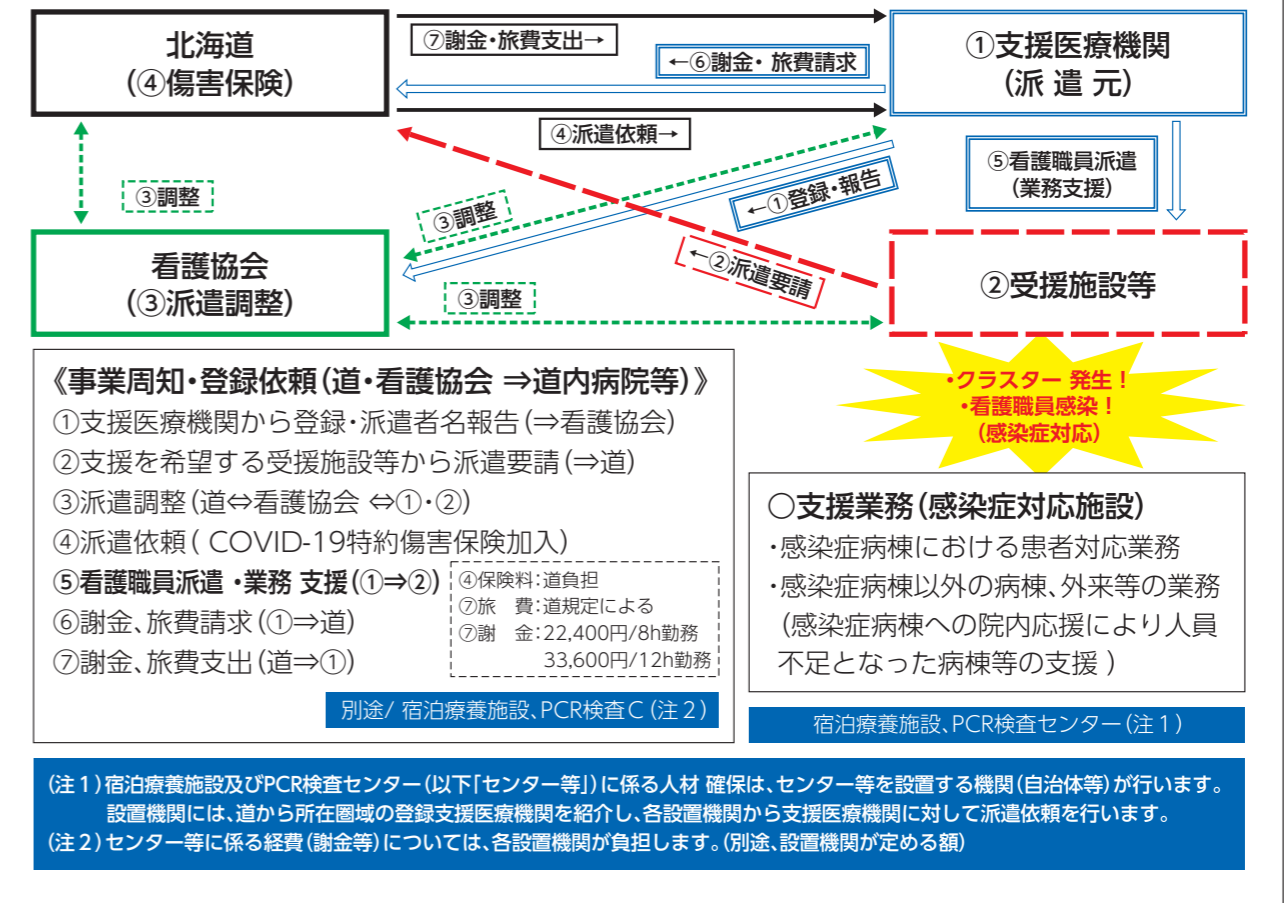
今まで病院全体で十分頑張ってきたので、私たちが派遣されたことで、スタッフが少しでもお休みできたらと思います。
皆様、身体的にも精神的にも疲弊していると思います。私たちは何でもします。

北海道COVID-19支援ナース事業への協力

2020年6月8日通知 7月7日～派遣調整開始)

北海道が実施する事業に協力し、新型コロナウイルス感染症発生施設から看護職員の応援要請を受けて、支援医療機関からの看護職員を派遣・調整をしている。

COVID-19支援ナース事業【支援ナース派遣調整システム 改訂版】



支援医療機関

47病院 登録

派遣決定

28件

(12月28日現在)

北海道健康フォローアップセンター事業の受託

2020年5月28日～

新規感染者の発生に伴い道立保健所が作成した濃厚接触者のリストをもとに健康観察・健康相談を毎日実施している。

職員10名で対応 12月22日現在で健康観察延べ約27,000人

ナースセンター事業(ナースバンク事業)の実施

新型コロナウイルス感染症に係る看護職員の求人に対して2020年4月16日から未就業看護職員を紹介している。

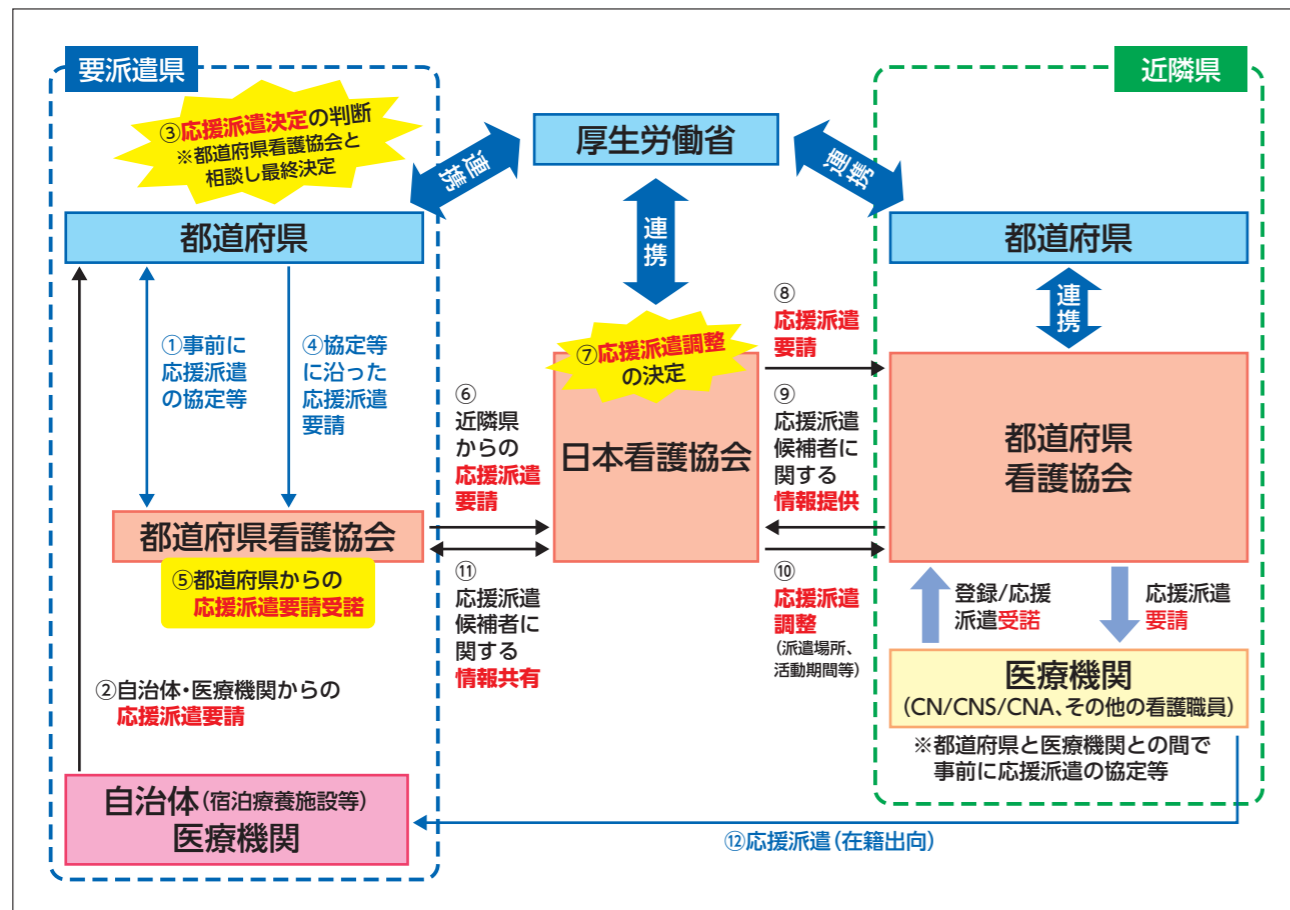
◆新型コロナウイルス感染症対応

求人数 228人 求職者 236人 紹介数 148件 (12月25日現在)

◆業務内容 ①北海道・札幌市・道立保健所等の電話相談及び新型コロナウイルス感染症関連の疫学調査

②北海道・札幌市・各振興局等の軽症者宿泊療養施設での療養者の健康観察

③クラスターの発生している医療機関や介護施設等の看護業務等



感染症対策応援派遣ナースの応援派遣調整関係図